

ドイツ車のプロはどう評価するのか!?

多走行車の足回りを モンローで復活させる

足回りの基本メンテナンスであるショックアブソーバの交換。
モンローのショックはオリジナルの良さをそのままに、現代の最新技術を採用したものだ。
ここではドイツ車のプロにその実力を試してもらった。

YANASE

IMPRESSION

株式会社 ヤナセオートシステムズ
首都圏BP営業部 BPセンター横浜 所長
武田敏温氏



「これまで使っていたショックは交換した後の実感があまり得られず、古いクルマだからこんなもんな、という気持ちで乗っていました。でも、モンローに換えてみると、今まで気になっていた低速時の不快感がなくなり、快適に走れるようになりました」



ヤナセオートシステムズの長瀬氏とショックについて話し込む武田氏。長瀬氏もモンローのショックを高く評価している。

街中&高速道路で交換後の違いをインプレッション



大切な愛車の足回りを最新技術でレストア!



MECHANISM



補修用ショックアブソーバとして、テネコジャパンからリリースされているモンロー・リフレックス。他メーカーにはない、メカニズムのポイントになっているのが多彩なリーフバルブである。これはショックの減衰力を左右する重要な部品であり、動き出しや伸び縮みの折り返しなど微低速域であってもショックの抜けを作らないためのもの。さらに100年の歴史で培った技術とノウハウによって、絶妙なセッティングを実現している。

モンロー・リフレックス MONROE Reflex

ドイツの自動車メーカーに純正品を供給するサプライヤーであるモンロー。そこで得たノウハウをアフター向け製品にもフィードバックしている。ドイツ車用のラインナップも豊富にある。

テネコジャパン株式会社

TEL.045-285-5221
http://www.monroe.jp.com/

TENNECO

Produced by TENNECO JAPAN



心地が悪いと話してくれたことがありました。私としても交換後の効果があまり感じられなかったのですが、モンローに交換した後は乗り心地がソフトになってとても快適に。低速時でも減衰に抜けを作らないというモンローの技術を体感できましたね。高速道路も走ってみると、例えばレーンチェンジの時の揺り返しが少なく、しっかりとボディを支えてくれているのが分かります。こういった部分にもモンローの最新技術が生かされているのだと思います。」

ドイツ車のプロも納得のフィーリングを実現しているモンロー・リフレックス。自動車メーカーに純正品を供給しているサプライヤーであることも、その技術の裏付けと言える。こういった安心感の高さもユーザーがモンローを選ぶ理由になっている。

足回りが劣化したまま乗り続けると、それに慣れてしまうという傾向がある。だが、消耗は確実に進んでおり、とくにショックアブソーバは代表的な消耗品のひとつ。定期的な交換が必要になる部品であり、劣化を放置しておくとも乗り心地が悪くなるだけでなく、走行安定性にも支障をきたし、安全性も損なってしまうのだ。そのクルマが持つ本来の走行フィーリングを求めているクルマ好きにとっても、まず手始めにメンテナンスしておくべきなのがショックアブソーバなのである。

補修用のショックアブソーバとして、テネコジャパンからリリースされているモンロー・リフレックス。メカニズムについては上のカコミを確認してほしいが、オリジナルの良さをそのままに、モンローが誇る最新技術によって足回りをレストアできる。純正のバランスを崩さずにトータルで性能アップできることも、モンロー・リフレックスの強みと言える部分だ。

オリジナルのバランスを崩さずに性能アップ

取材協力

ヤナセが誇るネットワークを駆使しながら事業を展開。輸入車用の部品やメーカー認定のボディショップ、リビルトパーツの販売などを手掛けている。



株式会社 ヤナセオートシステムズ
●住所: 神奈川県横浜市都筑区川向町1117
●URL: http://www.yanase-autosystems.co.jp/